社会環境の変化への対応

1 基本的な方針

日本製紙グループは、総合バイオマス企業として、社会環境やお客様のニーズの変化へ的確に対応するとともに、持続可能な社会の構築に寄与する製品・サービスを提供することで、企業の社会的価値と経済的価値の向上を図り、企業グループ理念の実現を目指します。

2 新製品開発の推進体制

新製品開発推進委員会
委員長：日本製紙 社長
委　員：日本製紙 副社長、各本部長

↓

新製品開発推進チーム

- 当社グループでは、事業構造転換を加速するために、「新製品開発推進委員会」を設置しています。
- 当委員会では、新製品および新事業開発に関するテーマ（環境意識の高まりを背景とした木質資源由来の製品開発等）を審議し、①開発責任者の選任、②リソースの配分、③テーマの継続・中止の判断を行っています。
- 当委員会配下にある「新製品開発推進チーム」は、新製品および新事業に関するテーマ探索と、開発テーマの進捗管理などを行っています。

3 持続可能な社会の構築に貢献する製品

- 当社グループは、再生可能な木質資源を多様な技術・ノウハウを最大活用して展開する製品・サービスの提供を通じて、持続可能な社会の構築やSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献していきます。
- グループ各社において、原材料の調達、製品の製造、使用、使用後、廃棄など、製品のライフサイクルの各段階で環境に配慮した製品の開発を進めています。

事 例

ストローレス対応学校給食用紙パック「School POP®」（日本製紙）

紙パックから直接飲めるよう、開けやすさや衛生面に工夫した設計とした上で、ストローを必要とする方にも配慮しストロー穴は残す構造としました。使い捨てストローの削減によるCO_2排出量削減を通じて気候変動問題の解決に貢献します。

「長持ちロール」シリーズ（日本製紙クレシア）

「スコッティ®フラワーパック3倍長持ち4ロール（ダブル）」は、1ロールの長さが従来品※の3倍のため、取り替えの手間が少なく、収納スペースが削減できます。また、ロールのコア芯の削減や、配送時の積載率の向上によるCO_2削減等、環境負荷の低減にも貢献できます。

※ スコッティ®フラワーパック12ロール（ダブル）

WEB 持続可能な社会の構築に貢献する製品
https://www.nipponpapergroup.com/csr/sdgs-product/

4 お客さまの課題への対応

当社グループでは、営業部門による日常の営業活動から、技術スタッフによる品質パトロールまで、幅広くお客さまの課題やニーズを把握し対応できるよう積極的にコミュニケーションを図っています。

主な取り組み

社名	方法	詳細
日本製紙グループ	ウェブサイトでのお問い合わせ受け付け	事業・製品・活動などについて日本語・英語2つの言語で受け付け
日本製紙グループ	工場見学・査察受け入れ	地域の学生や住民などの工場見学※、認証機関などの工場監査の受け入れ
日本製紙	顧客への技術講習会の開催	乳業・飲料会社の充填機ご担当者を対象に、技術講習会（紙パックスクール）を開催
日本製紙クレシア	お客さま相談係の設置	お寄せいただくご意見・ご質問を、製品のさらなる開発・改善に活かせるように体制を整備

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部で制限

5 ESG情報共有プラットフォームへの参加

当社グループは、サプライチェーンにおける企業の環境的・社会的慣行に関する情報を共有し、その改善を目指している国際的なプラットフォームにサプライヤーとして参加しています。

プラットフォームへの参加状況・評価

社名（拠点）	プラットフォーム名	参加年	評価・監査
日本製紙	EcoVadis	2016年	2021年、2022年にゴールドメダルを取得
日本製紙リキッドパッケージプロダクト（江川事業所）	Sedex	2019年	CSR評価を審査する「SMETA監査」を実施